

## 施策評価調書(26年度実績)

施策コード Ⅲ-3-(1)

政策体系	施策名	NPO(NPO法人・ボランティア団体・市民活動団体等)の育成	所管部局名	生活環境部	長期総合計画頁	131
	政策名	多様な県民活動の推進	関係部局名	生活環境部		

### 【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③
取組項目	NPO法人の設立支援	NPO・ボランティアの育成・活動支援	NPO・ボランティアの情報発信の支援、ネットワークの強化

### 【Ⅱ. 目標指標】

指 標		関連する 取組No.	基準値		26年度			27年度	目標達成度(%)											
			年度	基準値	目標値	実績	達成度	目標値	25	50	75	100	125							
i	NPO法人数(法人)	①	H16	201	490	508	103.7%	500												
ii	ボランティア登録者数(人)	②	H20	109,291	140,000	169,730	121.2%	146,000												
iii	おおいたNPO情報バンクの登録団体数(件)	③	H22	397	560	780	139.3%	600												

### 【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等			平均評価
i	達成	平成26年度末のNPO法人数は25年度末に比較し、13法人増加。26年度末の法人数も目標値を18法人上回っている。		達成
ii	達成	「おおいたボランティア・NPOセンター」と「大分県ボランティア・市民活動センター」が連携を深めた結果、平成25年度と比較し、約22,000人の増加が見られた。		
iii	達成	平成25年度と同等の登録団体数で推移している。		

#### 【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・おおいたボランティア・NPOセンターでの相談業務や出張相談なども活用して、NPO法人の運営支援をおこなった。
②	・平素から顔の見える関係を構築し、災害時に地域でスムーズな活動ができるように、お互いの強みや役割分担を確認する場として市町村災害ボランティアネットワーク会議を開催した結果、杵築市、大分市、豊後大野市、竹田市、日田市などで「災害ボランティアネットワーク協議会」設立の動きがある。
③	・企業との協働を推進するとともに、NPOの財政的基盤の確立に向け、相互の意見・情報交換の機会を設けるため、初めて「NPO助成・協働プログラム合同説明会」を実施。約50のNPO団体と助成を行う企業8社のマッチングを図った。

#### 【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(26年度事業)	事業コスト(千円)	事務事業評価		主要な施策の成果掲載頁
			総合評価	27年度の方向性	
①	NPO総合支援体制強化事業	24,319	A	継続・見直し	87
②	福祉ボランティア活動活性化支援事業	17,045	A	継続・見直し	57
	福祉ボランティア・市民活動推進事業	8,588	A	継続・見直し	58

#### 【VI. 施策に対する意見・提言】

○第1回大分県協働推進会議(H26.9)  
 ・委託事業や助成事業をいただくカンフル剤になるが、それだけではいけない。活動を続けていくための基礎的な体力をしっかりとつけていくことが大事。

#### 【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・めじろん共創応援基金と連携し、NPOの運営基盤強化にさらに取り組む。</li> <li>・災害ボランティアセンター運営支援事業の実施などを通じ、県ボランティア・市民活動センターとの連携を深め、ボランティアの育成を図る。</li> </ul>